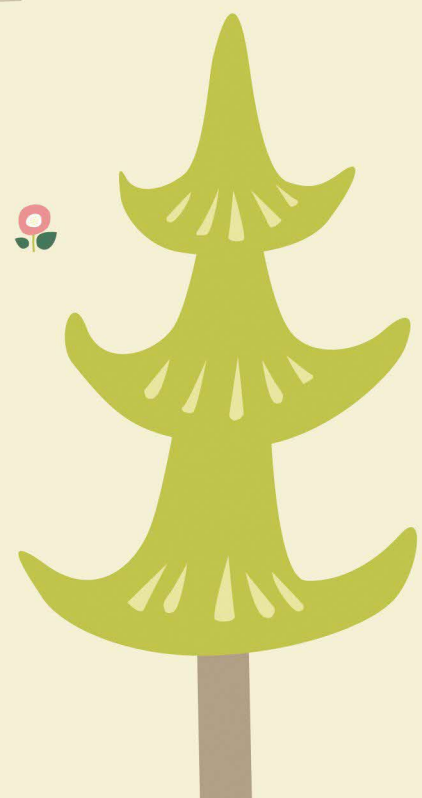
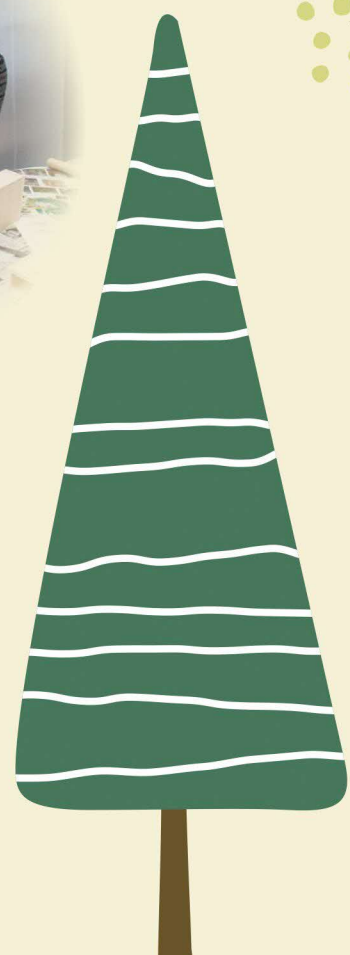
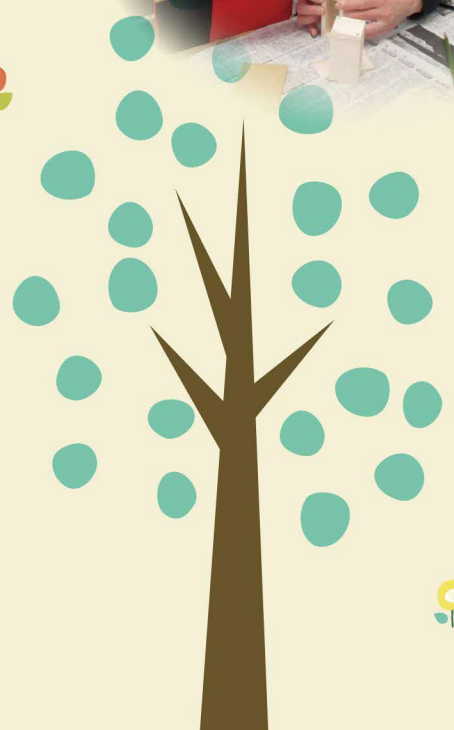




持続可能な
未来への一歩

木で

つながる



木育とは？

森林や木材にふれ、親しむことを通じて
人と、森や木との関わりを主体的に考えられる
豊かな心を育む ことです

「木育」は平成16年に提案された北海道発祥の概念です
北海道は、全国で初めて「木育」という言葉を使って
「木と人」をつなぎ、「森と人」をつなぎ、
木や森に対する理解を深めてもらおうとする取組を続けています

「木と人」「森と人」をつなぐ取組は、
少しずつ「人」をつなぎ、「地域」をつなぎ、
「次世代」につなぐものへと広がってきました

その中で活躍しているのが
「木育マイスター」という木育の達人たちです
木育マイスター育成研修を経て、北海道知事認定のもと
広い北海道の各地であらゆる木育活動を行っています

人・地域・世代のつながりは
持続可能な社会の形成や「SDGs」につながること

企業活動等に木育を取り入れている方々は
どんな思いをもっておられるのか
地元の材を使った木質空間は
その企業にどんな価値をもたらしているのか

「木でつながる」人や空間を
ご紹介いたします

もくじ



木育とは 02

人がつながる
●シエスタハコダテ 04
●アリオ札幌 06
●明和地所 08

地域がつながる
●くしろ木づなプロジェクト 12
●ハルキ 16

次世代につながる
●認定こども園どんぐり 20
●木育こどもの家 22

地元の材を使った木質空間
●ホテルレウスアショロ 24
●イトイグループホールディングス 26
●北海道庁玄関ホール 28

北海道の支援制度 30

HOKKAIDO WOOD BUILDING

